

アンダーパス監視

STAND GUARD ソリューション

いち早く危険を知らせる！

■ 導入の目的

アンダーパスに水があふれ、人や車両が通れない。そんな時に、いち早くメール通報します。素早く通行規制をすることができます。

■ 導入のメリット

STAND GUARD は、安価にアンダーパス監視システムを実現できます。見回りの手間を削減できるとともに、貴重な人命を守ります。

■ 特長

現場の様子をクラウド経由でどこからでも見るができます。携帯電話やスマートフォン、モバイル環境からでもアクセスできます。

■ システムの仕組み

STAND GUARD を既にある冠水警報システムに接続します。視覚でわかる映像監視システムを安価に実現することができます。設定された危険水位に達すれば警報メールを送信します。

《STAND GUARDとは》

完全ワイヤレスで利用可能な新しい遠隔監視システム。撮影画像のデータ転送には、無線 LAN および FOMA 網を利用。電源には太陽電池パネルを採用しているため、通信ケーブルと電源ケーブルの敷設が不要です。STAND GUARD は、従来の遠隔監視システムと比べ、設置工事コストと工期の大幅削減を両立することが可能です。



完全ワイヤレスで利用可能！

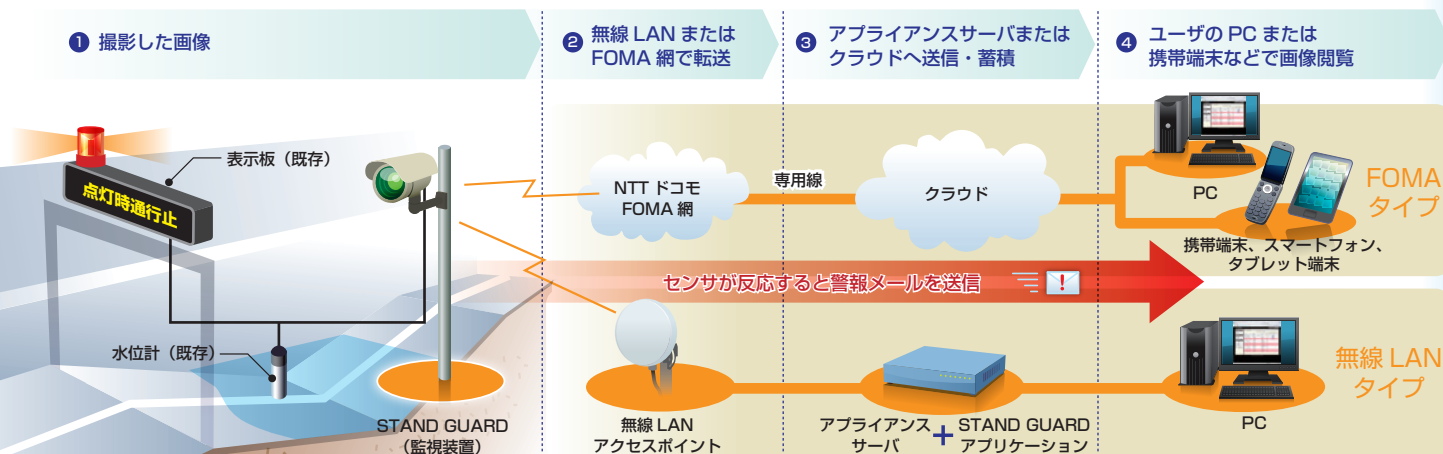
■ 国土交通省 新技術情報提供「NETIS」^{*1} 登録済み (登録番号: KT-130049-A)

STAND GUARD は、NETIS に登録されており、国土交通省直轄の工事において STAND GUARD を提案あるいは活用した場合には、入札における総合評価方式での加点^{*2}や、工事成績評価に加点を受ける事ができます。

※1 新技術情報提供システム「NETIS（ネティス）」：New Technology Information System（新技術情報提供システム）の略で、新技術に関わる情報を共有および提供する目的で運用されている国土交通省のデータベースです。

※2 総合評価方式による加点は提案を行った地方整備局により異なり、配点がない場合（無加点）もあります。

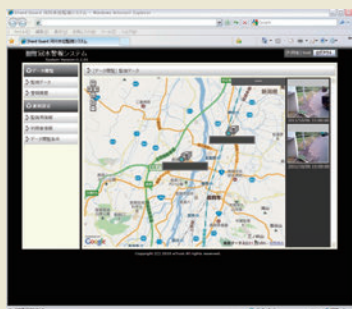
システム構成例



システム画面例

インターネットを通じて汎用のブラウザ（InternetExplorer8 以上など）から閲覧できます。

基本画面 パソコン



監視装置をエリアマップで表示可能

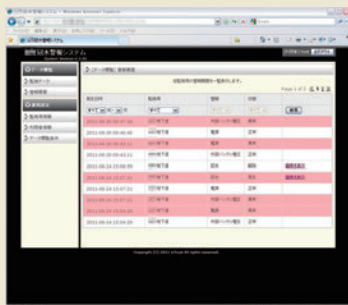


取得した画像はサムネイル形式で一覧表示



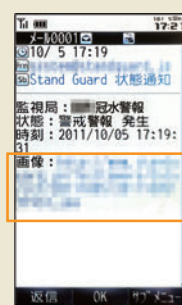
詳しく見たい場合は、クリックで拡大表示

警戒時画面 パソコン



危険水位に達すると「警戒履歴」に表示

警戒時画面 携帯電話



携帯電話へ自動メール送信



危険水位時の画像を確認

※画面はシステム開発試験用のものです。

導入実績／お客様の声

新潟県 新潟市 土木部土木総務課 様

【導入の目的】

大雨による冠水情報を現地に行かずとも即座に状況掌握し、早めの対策を講じ市民の安全を最優先とする為。

【導入の経緯】

頻繁に冠水する地下道があり、その都度、担当職員が現地まで出向き確認を取っていたが、対策を講じるまでに時間のロスがあり遠隔監視システムの導入を考えていた。既存の遠隔監視システムは高額であったが、STAND GUARD は安価でありながらも、充分目的を成せることから導入を決めました。

仕 様

- 電 源 DC11V～15V^{※1}
- 最大消費電力 5.2W以下
- 装置本体 大きさ:(W)220x(H)217x(D)255 mm (金具・突起部含まず)
質量:3.0kg以下 防塵防水性能:IP55相当
- 太陽電池/パネル^{※2} 大きさ:(W)350x(H)538x(D)35mm(突起部含まず)
質量:2.6kg以下 出力:20W
- ソーラー電源部 大きさ:(W)232x(H)240x(D)150mm(ケーブル・突起部含まず)
質量:13kg以下 バッテリ容量: 26Ah

- カメラ部 撮像素子:CMOSセンサ
画像サイズ: SXGA,VGAに対応
最大画素数 :130万画素
- センサ入出力 アナログ入力:3ポート
デジタル入力:4入力
デジタル出力:2出力
- 使用温度/湿度 使用温度:-20℃～+50℃
使用湿度:相対湿度 25%RH～85%RH(結露しないこと)
- 対応ブラウザ Internet Explorer 8以上, Firefox 3.5以上,
Google Chrome 8以上, safari 5以上

※1: オプションAC電源にてAC100V±10V (50/60Hz) 対応可能。

※2: 使用するネットワーク構成（無線LAN/FOMA）や設置する地域により、太陽電池/パネルやソーラー電源部を増設する必要があります。

※3: 携帯端末の機種によって閲覧できない場合があります。通信料（パケット料金など）は、お客様の負担になります。

●「FOMA」は、NTTドコモの登録商標です。 ●「STAND GUARD」は、日本無線の登録商標です。

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。



注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。



日本無線株式会社

JRCウェブサイト <http://www.jrc.co.jp/>

本社事務所 〒167-8540 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング

通信機器営業部 通信機器営業第一グループ ☎ 03-6832-1736

北海道支社	〒060-0003 札幌市中央区北3条西7-1	北海道水産ビル	☎ (011) 261-8321 (代表)
東北支社	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-4-1	アゼリアビルズ16F	☎ (022) 781-6171 (代表)
中部支社	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-25	清風ビル	☎ (052) 959-5901 (代表)
関西支社	〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-28		☎ (06) 6344-1640 (直通)
九州支社	〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-31	博多アパースクエア	☎ (092) 262-2121 (代表)
三鷹製作所	〒181-8510 東京都三鷹市下連雀5-1-1		☎ (0422) 45-9111 (案内)
稚内	釧路	帯広	函館
青森	八戸	秋田	盛岡
福島	新潟	長野	埼玉
神奈川	静岡	焼津	金沢
福井	岐阜	三重	神戸
松江	広島	境港	山口
高松	徳島	愛媛	長崎
佐賀	大分	熊本	宮崎
鹿児島	那覇	シアトル	ニューヨーク
アムステルダム	アテネ	ハンブルグ	マニラ
シンガポール	台北	ハノイ	ジャカルタ